人民元週間レポート

2026年10月30日発行

みずほ銀行（中国）有限公司
中国為替資金部

MIZUHO 瑞穂銀行

【人民元為替概況】

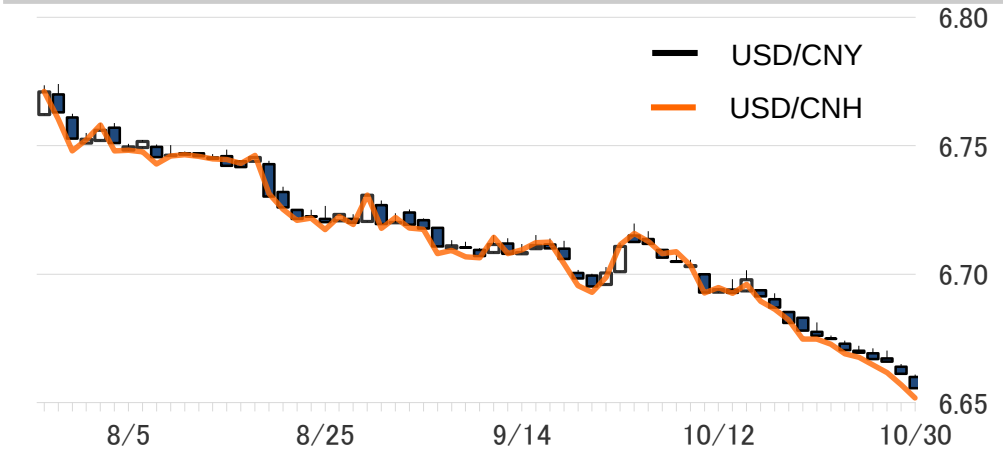
回顧：緩やかに人民元高が進行し、一時6.65台を示現

- ドル人民元（USDCNY）は26日、6.67ちょうど近辺でオープン。PBOC基準値が年初来元高水準を更新する中、実勢レートは上値重く推移し、6.67ちょうどを下抜けると一時6.66台後半まで下落。27日は6.66台後半でレンジ推移。28日も海外時間に米FOMCを控えて動意に乏しい展開。FOMCは政策金利据え置きが決定される中、ウォーシュFRB議長から次回利上げにかかる言及がなく、全体的に米金利低下・ドル売りの動きとなった。こうした流れを受けて、29日のUSDCNYは6.6640でギャップダウンしてオープンすると、その後もドル売り人民元買いの流れが継続し、6.66台前半まで下落。30日はオープン後、6.66ちょうどを下回り、午後12時時点では6.65台後半にて推移している。
- 円人民元（JPYCNY）は26日、4.25台でオープン。ドル円が緩やかに上昇する中、JPYCNYは4.23台まで下落。週央にかけても円安の流れは継続し、28日の米FOMC前には一時4.21近辺まで値を下げた。FOMCの結果を受けてドル円が下落すると、JPYCNYは4.22台半ばまで反発。29日は再び円安基調に戻るも、30日は日銀金融政策決定会合を前に円高が進み、4.23台を回復。注目された日銀では市場予想政策金利据え置きを決定し、同時に発表された展望レポートでは基調的物価上昇率が物価目標2%に到達したことが示された。マーケットの反応としては結果発表後、一段と円高が進行し、JPYCNYは一時4.23台半ばまで上昇。

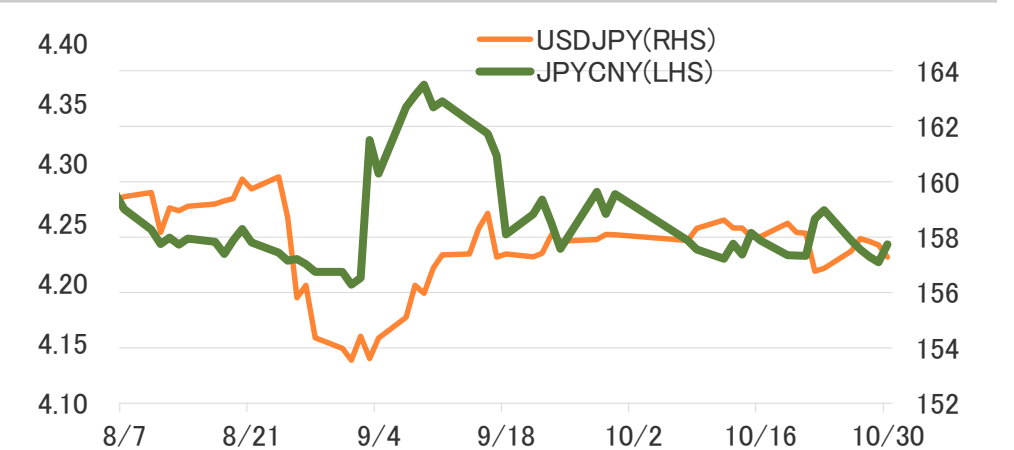
見通し：人民元高トレンド継続が基本線。但し、米10月雇用統計には注意が必要

- USDCNYは、緩やかな動きではあるものの、人民元高トレンドが継続しており、足元の6.65台は2022年6月以来の水準となる。PBOC基準値に関しても連日年初来元高水準を更新する中、当面は人民元高の値動きが継続すると予想する。来週の注目イベントは米10月雇用統計。ウォーシュFRB議長は、FOMC後の会見において今後の政策運営は経済データ次第の意向を示しており、雇用統計の結果如何ではUSDCNYが一時的に反発する可能性もあり留意が必要だろう。
- JPYCNYは、今週の日銀で物価目標2%に到達したことが示されるなど、今後の利上げ期待が一段高まる中、反発する展開には留意したいところ。

USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



Bloombergより当行作成

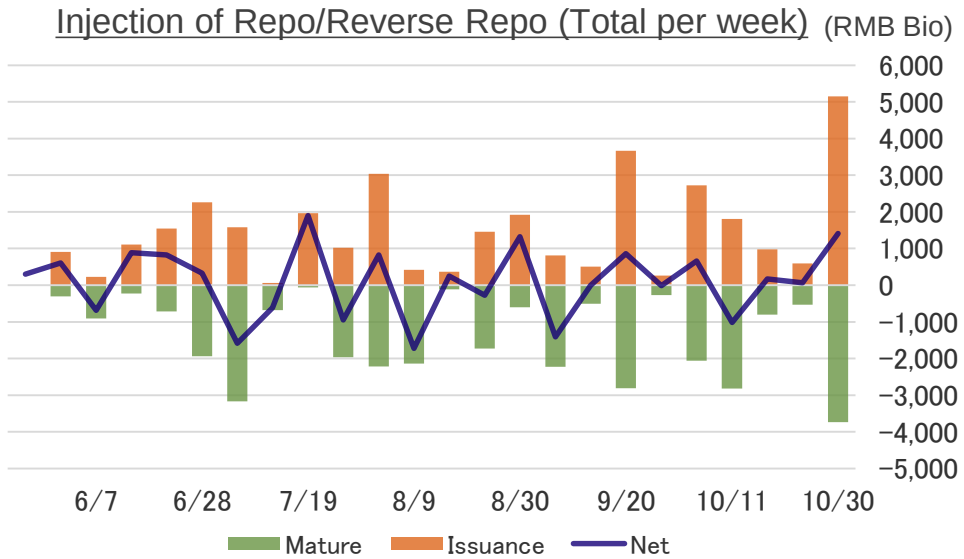
【人民元金利概況】

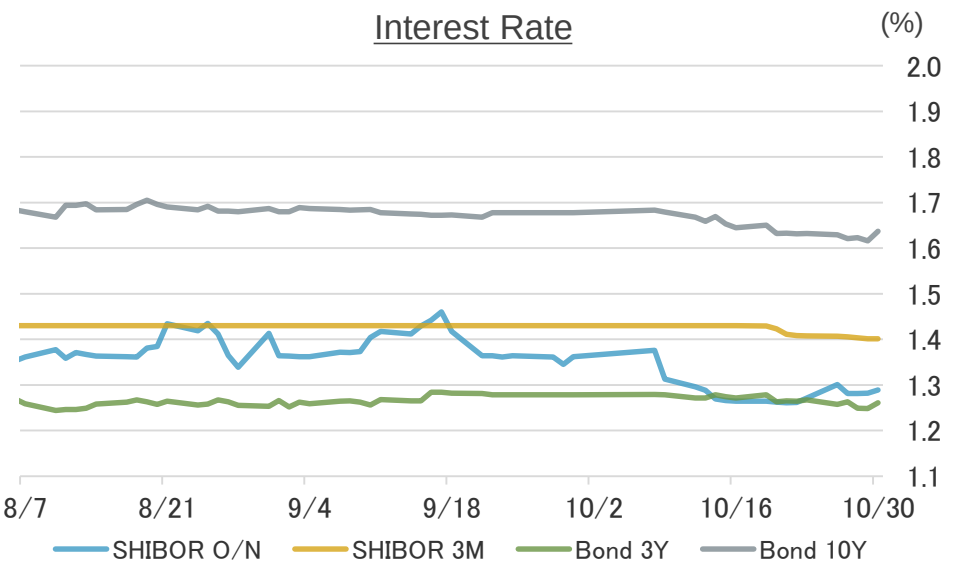
回顧：税期/月末を控えO/N金利は一時上昇するも、大口資金供給を受けて低位推移継続

- PBOCは7日物/翌日物リバースレポを通じて合計5兆1,470億元の資金供給を実施。月末を控える中、週初26日よりPBOCは7日物資金供給オペを再開。満期到来分とネットで1兆4,110億元の資金供給となった。他方、26日のMLF（1年物の資金供給オペ）は7,000億元にとどまっており、満期到来分とネット2,000億元の資金吸収となった。
- 短期資金市場は、週初税期影響等からO/N金利は1.3%台に上昇。その後、PBOCより1兆元超の大口資金供給が行われたこと等を受け、同金利は1.2%台に低下するも、週後半にかけては月末を控えて国内市場参加者からの資金放出フローが乏しくなる中、流動性は小幅にタイト化し、O/N金利は1.28%付近で推移。
- 債券市場は、株式市場の下落やO/N金利の低位推移継続等を背景に金利低下基調。2年債利回りは1.23%付近、5年債利回りは1.35%付近、10年債利回りは1.62%付近にて推移している。

見通し：来週は金利低下基調継続を予想。国内経済指標の結果にも注目

- 短期資金市場では、今週は税期および月末を控える中で、一時的に資金流動性がややタイト化し、O/N金利が上昇する場面が見られたものの、PBOCは緩和的な政策スタンスを継続しており、潤沢な資金供給オペを実施していることから、O/N金利は引き続き低位安定推移を見込む。
- 債券市場では、O/N金利の低位推移を背景に金利低下基調継続を予想。また今週米FOMCをこなし、米金利が低下基調にあることも債券利回り低下圧力につながる可能性がある。国内経済指標では週末31日に中国10月製造業/非製造業PMI、来週2日に中国10月RatingDog製造業PMIの発表などが予定されており、結果次第では債券市場に影響する可能性もあるため留意が必要。



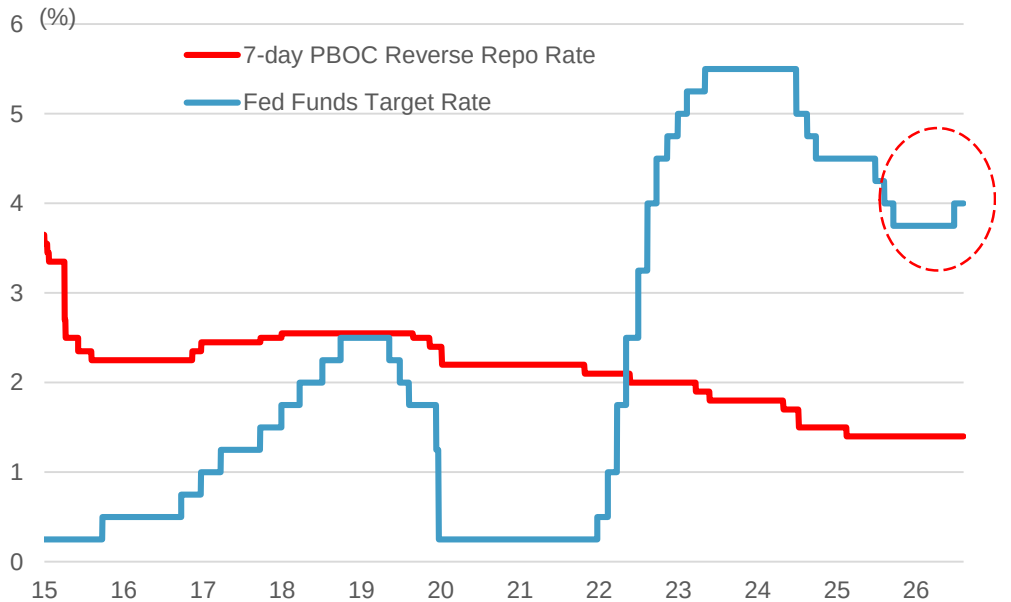


Bloombergより当行作成

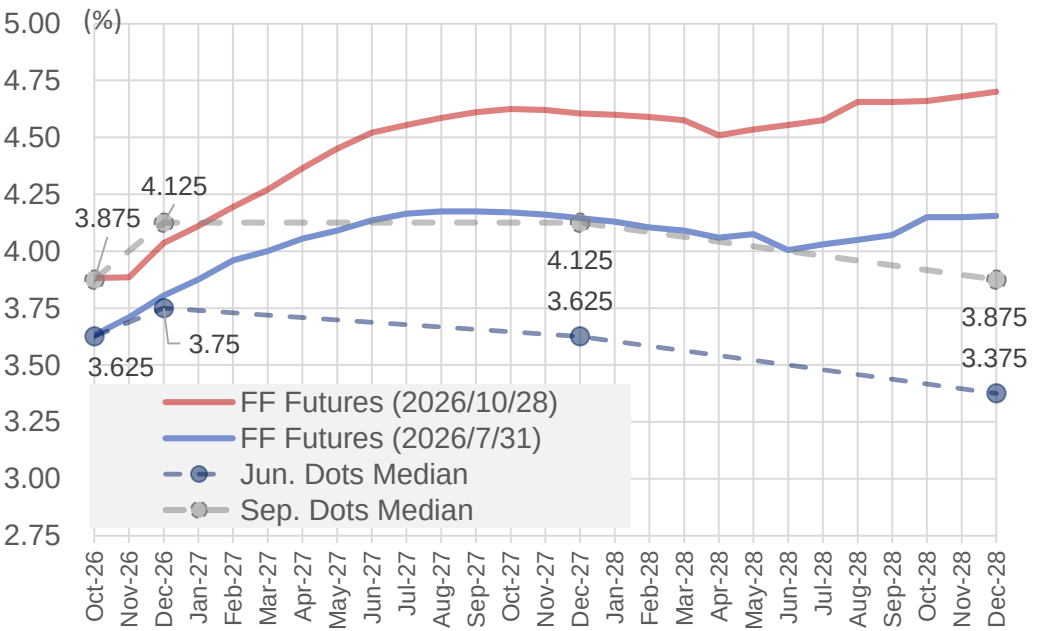
【TOPICS】 米10月FOMCは政策金利据え置きを決定

- 10月27-28日、米連邦公開市場委員会（FOMC）では政策金利を3.75%-4.00%に据え置くことを賛成多数で決定した。3年2ヶ月ぶりになった9月利上げの影響を見極めることに重点を置いた格好だが、2名が利上げを主張して反対票を投じたため、 10対2で政策金利据え置きを決めた。
- 声明文では、米経済活動の総括判断に関して、前回の「堅調に拡大している」から「力強く拡大している」に上方修正された一方、インフレについては依然高い水準にあるとし、「より多くの情報を集めることでインフレ率を目標である2%に戻すための適切な政策スタンスを決定できる」とした。
- ウォーシュFRB議長は会見にて、インフレ抑制への意志を改めて示し、9月利上げ後に金融環境は引き締まったとしながらも、「引き締め的な水準にあるとは言えない」とも述べ、追加利上げに対して含みを持たせる発言が見られた。但し、次回会合での利上げは明言せず、今後の経済データ次第で見極める姿勢を示した。マーケットの反応としては追加利上げ観測は依然根強いものの、次回会合での利上げ期待はやや後退した。
- ウォーシュ議長は2027年以降、FOMC会合の一部を政策決定ではなく、「広範な金融政策戦略」を検討する会合とする方針についても言及。運営が変わることによる影響は、来年以降、見極めていく必要があるだろう。

米中政策金利



市場の政策金利織込みとドットチャート



【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
10/26	6.6702	6.6719	6.6676	6.6681	6.7162
10/27	6.6692	6.6710	6.6660	6.6680	6.7171
10/28	6.6672	6.6701	6.6655	6.6669	6.7165
10/29	6.6640	6.6649	6.6608	6.6621	6.7147
10/30	6.6600	6.6607	6.6553	6.6557	6.7138

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
10/26	6.6689	6.6698	6.6670	6.6676	6.6688
10/27	6.6676	6.6707	6.6636	6.6647	6.6678
10/28	6.6647	6.6676	6.6607	6.6617	6.6661
10/29	6.6617	6.6626	6.6560	6.6569	6.6594
10/30	6.6569	6.6585	6.6516	6.6518	6.6551

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Tresury Markets Association

【SHIBOR FIXING(%)】

	10/26	LOW		HIGH	10/30
ON	1.3010	1.2810	~	1.3010	1.2890
1M	1.3820	1.3768	~	1.3820	1.3800
3M	1.4065	1.4009	~	1.4065	1.4010
6M	1.4255	1.4190	~	1.4255	1.4200
1Y	1.4415	1.4378	~	1.4415	1.4380

【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	6.6702	6.6719	6.6553	6.6557
100JPY/CNY	4.2510	4.2571	4.2174	4.2323
EUR/CNY	7.4821	7.4866	7.4092	7.4522
HKD/CNY	0.85031	0.85031	0.84834	0.84834
GBP/CNY	8.9240	8.9255	8.8524	8.9215

【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	156.93	158.35	156.65	157.71
EUR/USD	1.1206	1.1227	1.1105	1.1180
EUR/JPY	175.76	176.59	175.38	176.30
GBP/USD	1.3374	1.3416	1.3273	1.3376
AUD/USD	0.7025	0.7068	0.7010	0.7030

(Bloomberg)

ご留意事項
・本資料に関するご照会先

- 当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。
- また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではございません。

本資料に関するご照会先：
みずほ銀行（中国）有限公司　中国為替資金部　カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888　Ex:1320～1329 & 1371～1378)

MIZUHO　瑞穗银行